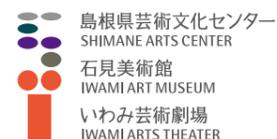


Grand Toit News

GrantWニュース

vol. 58
Summer 2019



企画展紹介

「いのくまさんワールドへようこそ」

劇場事業紹介

「GrantW・カンタート
そして、ネクスト・クワイア」

●特集 2020年、伝統芸能の豊かさにふれる
～しまね伝統芸能祭(仮称)に向けて～

●「GrantWのおすすめ」
ギタリスト布袋寅泰、遂にGrantW登場!!

イベントカレンダー 2019年7月～9月

センター入館者
500万人達成!!

いのくまさんワールドへようこそ

企画展 猪熊弦一郎展「いのくまさん」について、担当学芸員の左近充直美さんに見どころをききました。



猪熊弦一郎《マドモアゼルM》1940年

俊太郎さんが文を担当しており、こどもたちにもわかりやすい、とてもシンプルな言葉で、猪熊さんの芸術世界を紹介しています。絵が大好きだったこどもの頃にはじまり、大人になって自分の顔を描いたり、ほかの人の顔を描いたり、大好きな鳥やかわいがっていたたぐさんの猫を描いたり…。今回の展覧会では、絵本のページをめくるように猪熊さんの絵の楽しさを知ってもらえたらと思っています。

で憧れのパリに旅立ち、マティスやピカソ、藤田嗣治らと交友し、彼らに影響を受けつつ自らの芸術を追求します。終戦後はニューヨーク、ハワイと拠点を移しながら独自の抽象的な画風を確立していきました。その瑞々しい感性は、三越の包装紙のデザインにも生かされ、また戦後の世相と希望を群像で表した、JR上野駅中央コンコースの壁画《自由》を描くなど、次第に世に広く知られる存在となります。猪熊さんは、身の回りのなんでもないものにも優しい眼差しを向け、美しいものを見つけては愛情を注ぎ、自由に表現する人でした。そうした人生観は作品のなかにも感じることが出来ます。

く変わりました。戦前に描いていた具象の人物画から、後半の色彩鮮やかな抽象画まで、それは同じ人が描いたと思えないほど変化しています。しかしどの時代のどの作品も色や線が伸びやかで、発想が柔軟で豊かで、思わず見入ってしまいます。そうした作風の変遷を見られるのは、本展の大きな見どころと言えます。もうひとつ、猪熊さんの描く猫の絵は、猫好きにはたまらない魅力があります。猪熊さんは、疎開先にまで連れて行くほど猫を愛しましたが、決して愛玩するだけの存在としては描いていません。きまぐれで、時に本能に忠実な生き物を冷静に観察し、



猪熊弦一郎《黒く可き風景(A)》1969年

さりりと描いています。しかしその何気ない日常のしぐさや表情を捉えた作品群が、何とも言えず心を掴みます。

猪熊さんを知るいいきっかけになりそうです。

そうですね。普段は、香川県丸亀市に行かないと見ることができない絵を、島根県で一堂に見られるのも本展ならではの思いです。今回は、絵本『いのくまさん』の世界を楽しんでもらうだけにとどまらず、昭和時代を彩った猪熊さんの様々なデザインの仕事をあわせて紹介します。生活を美しく楽しく、人生を謳歌することの大切さを猪熊さんの作品から感じ取っていただけたらと思います。

「いのくまさん」というのは猪熊弦一郎さんのことですか？

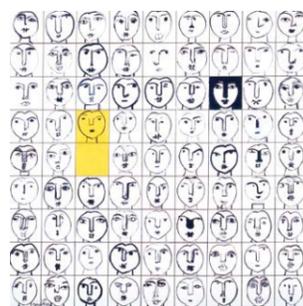
はい、そうです。香川県出身の洋画家、猪熊弦一郎(1902-1993)のことを呼ぶとき、多くの方が親しみを込めてこう呼んだそうです。そして彼の作品の魅力を紹介した絵本のタイトルでもあります。小学館発行の絵本『いのくまさん』は、詩人の谷川

「いのくまさん」ってどんな人だったのですか？

昭和時代を代表する抽象画家のひとりです。19歳の時に画家を志し、東京美術学校(現在の東京藝術大学)で藤島武二に西洋画を学び、帝展(帝国美術院展覧会)に入選するなど、若い頃から頭角を現しました。35歳

どんな作品が見られるのですか？

猪熊さんの故郷、香川県にある丸亀市猪熊弦一郎現代美術館のご協力を得て、絵本のなかに登場する絵だけでなく、猪熊さんの代表的な作品も数多く展示します。90年にわたる生涯のなかで、時代によって作風は大き



猪熊弦一郎《顔80》1989年

※作品は丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵 ©The MIMOCA Foundation

企画展 猪熊弦一郎展

いのくまさん

2019 7.13(土) 9.1(日)

島根県立石見美術館
島根県芸術文化センター「GrantW」内

【開館時間】10時～18時30分(展示室への入場は18時まで)

【休館日】毎週火曜日(8月13日は開館)

【観覧料】

当日券/一般 1000(800)円、企画・コレクション展セット 1150(920)円

大学生 600(450)円、企画・コレクション展セット 700(530)円

小中高生 300(250)円、企画・コレクション展セット 300(250)円

前売券/企画・コレクション展セット 900円

※()内は20名以上の団体料金 ※小中高生の学校利用は入場無料

※障害者手帳、被爆者健康手帳保持者および介助者は入場無料

※前売券は、ローソン各店(Lコード63064)、主な旅行会社、各プレイガイドでお求めになれます。

【主催】島根県立石見美術館、しまね文化振興財団、読売新聞社、美術館連絡協議会、日本海テレビ

【特別協力】丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、公益財団法人ミモカ美術振興財団

【後援】芸術文化とふれあう協議会 【協賛】ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜

いのくまさんは
たのしいな



猪熊弦一郎 題名不明 1987年 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵 ©The MIMOCA Foundation

毎日先着20名様に
プレゼント企画
展覧会オリジナルグッズを
プレゼント!

関連プログラム
スペシャル・ギャラリートーク

いのくまさんの作品を所蔵している美術館の学芸員さんに、詳しくお話していただけます。
7月13日(土)14:00～(約60分)
講師:古野華奈子(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館学芸員)
会場:展示室D・C
※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要です。

夏休みワークショップ
いのくまさんの対話彫刻をつくろう

身の回りの何でもないものがカワイイ彫刻に大変身。夏休みの宿題にもオススメです。
8月24日(土)14:00～(約120分)
講師:宇川亜澄(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館学芸員)
対象:どなたでも(小学校3年生以下は保護者同伴)
会場:講義室 定員:先着20名 参加無料
※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要です。

うれしいミニプレゼント付!



「グラントワ・カンタート2019」合同演奏の様子

今年3月末まで在任した
いわみ芸術劇場前館長の若槻真治さんに、
グラントワのこれまでの取り組み、
なかでも2016年度から3年連続で
開催した全国規模の合唱の祭典
「グラントワ・カンタート」、
そして大きな反響を呼んだ
『ネクスト・クワイア』についての印象を
語っていただきました。



「グラントワ・カンタート2019」中庭コンサートの様子

本年3月末で劇場館長を退任した若槻です。在職期間中はお世話になりました。

グラントワでは4年間勤務しました。美術、音楽、舞台、各種コラボレーションと、多彩な事業を展開することができました。中庭でもいろいろなイベントを行いました。入館者の皆様に、数々のグラントワらしい芸術文化を発信することができてよかったと思います。楽しんでいただけた方も、不十分に感じられた方もいらっしゃると思いますが、グラントワは今後も

グラントワ・カンタート そして、 ネクスト・クワイア

どんどん“新企画”を打ち出しますので、皆様よろしくお願ひします！

個人的なことを言って恐縮ですが、僕にとっても素晴らしい4年間でした。たくさんの人と芸術文化に出会いました。刺激と感動で充実していました。美術館と劇場で次々と事業を進めるわけですから、1年が経つのがとても早かったです。

中でも印象深かったのが、「グラントワ・カンタート」です。いわみ芸術劇場芸術監督・栗山文昭氏（益田市出身）の総合プロ

デュースで「今までどこでもやっていない合唱イベントを、グラントワで開催しよう！」という大きな目標を掲げ、試行錯誤しながら3回実施しました。「今までどこでもやっていない合唱イベント」とは、合唱コンクールでもなく、発表会でもない、国際性のある合唱イベントということです。

勝敗や技術にこだわることに意味はあるのですが、芸術文化は勝敗や技術だけで決まるものではありません。そんなことは誰でもわかっていることなのに、特に日本では(?)すぐにそっちの方向に行ってしまうのです。そして、参加者が楽しむだけでなく、学んで、お互いに感動しあって、さらに大勢の人に合唱の力を伝えられるようなイベントにしたいと思いました。日本語で歌うことにこだわったのも、東アジアの合唱団を招聘したのも、初日にレクチャーを行うのもそのためです。

ある意味ではこのカンタートを象徴したのが、石見地域の中高生による“ネクスト・クワイア”です。カンタートを発表の場として結成した、いわば即席の合唱団ですが、短期間で見事なハーモニーを作り上げる吸収力と柔軟さに驚き、そして何よりも当日のステージで炸裂する、ナマの歌声！びっくりしました！なんだこれは！と思いました。合唱の原点を感じました。

語りつくせませんが本日はここまで。皆さん、グラントワの事業にどうぞご支援をください。これからの時代を、日本を、そして世界を豊かなものにしましょう！



ネクスト・クワイア合唱の様子

LIFE with グラントワ

グラントワだからこそ出来る塾
「演劇好き塾」——2003年、グラントワのプレオープン事業として地元で演劇を根付かせたい。そんな想いを込めて当時のスタッフの方が創作した名称です。とてもステキな名称に私は思わず唸りました。演劇体験の効用は妙薬の如く、地元の方々が創造活動を通じて年齢や立場を超えて出会い繋がる。表現するって楽しい、面白い、自分と他者を前向き

に再発見し合える。気が付くと全身体でのコミュニケーションが生まれ、誰もが生き生きとしてくる。国内屈指の文化芸術施設としての環境(人的にも物的にも)が整っているグラントワだからこそ出来る塾です。この趣旨はその後引き継がれ、昨年5月に好きな塾一期生が益田演劇祭を開催。本当に嬉しく誇らしい企画で感動しました。本年明けに久しぶりに「好きな塾」が開校され、高校生～80歳の方々が創作活動に取り組み、老若男女が一つになりました。今後継続発展することを関係者一同期待しています。

【演出家/演劇好き塾講師 太宰久夫】

PICK UP EVENT

企画展 猪熊弦一郎展
「いのくまさん」関連プログラム
しまび×グラントワ
カラフルで
にぎやかな夏
ふたつ見て、もらおう

当館の「いのくまさん」展と、島根県立美術館の企画展「小倉遊亀と院展の画家たち展」(6月28日[金]～8月26日[月])の両方をご覧になった方にうれしいプレゼントを差し上げます。企画展入口にてスタンプカードの配布と押印をいたします。カードをもう一方の会場にご持参ください。

【期間】2019年7月13日(土)～9月1日(日)
※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要です。

劇・場・を・探・る

【スモークマシン】

舞台上に煙を発生させるための装置が「スモークマシン」です。空間へ煙を霧状に充満させて照明の視覚効果を高めるための「空間的スモーク」と、煙を一気に噴出させて白煙の出る様を見せる「演劇的スモーク」の二つに分類されます。グラントワにも複数のマシンが常備されていて演出目的により使い分けられています。

今回は「舞台用語①」です。

布袋寅泰

HOTEI Live In Japan 2019
~GUITAR RHYTHM VI TOUR~

2019
7.21 SUN

いわみ芸術劇場
大ホール
開場16:15 / 開演17:00

入場料 | 8,000円
※全席指定・税込
※3歳未満入場不可(3歳以上有料)

チケット
好評
発売中

広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra the 27th Subscription Concert in Shimane

第27回 島根定期演奏会

鐵百合奈のサン＝サーンスは日本音楽コンクールで聴衆賞を獲得した注目の演奏。変化に富んだプログラムを現田の巧みな音運びでご堪能ください。

ピアノ 鐵百合奈 Yurina Terada
指揮 現田茂夫 Shigeo Genda

2019年7月28日(日)

いわみ芸術劇場大ホール 開場13:30 開演14:00

入場料 ※全席指定・税込
S席 3,500円[会員3,150円]
A席 2,500円[会員2,250円]
学生券[当日座席指定] 1,000円
※未就学のお子様のご入場はご遠慮いたします。

チケット
好評
発売中

益田 糸操り人形

島根県無形民俗文化財指定

グラントワ定期公演

チケット
好評
発売中

伝統を守り古い形態を留めつつ、より洗練されていく益田糸操り人形は、わが国で上演されている操り人形の中で唯一無二と言われています。明治時代から脈々と受け継がれてきた熟練と伝統の技をご堪能ください。

2019年8月3日(土)

いわみ芸術劇場小ホール 開場13:00 開演13:30

演目 寿三番足 / 山本一流獅子の一曲ほか

入場料 ※全席自由・税込
一般 500円[会員400円(前売・当日同料金)]
子ども(高校生以下) 無料

いわみダンスプロジェクト2019

IWAMI DANCE PROJECT 2019

2019.8.11 sun

いわみ芸術劇場大ホール 7月6日(土) チケット発売

開場 18:00 / 開演 18:30

入場料 [税込]

指定席 一般 1,000円 [会員800円] (当日は各200円増)
自由席 一般 500円 [会員400円] (前売・当日同料金)
※3歳未満無料(ただしお席が必要な場合有料)

地元でおなじみ「INFINITY」「M・Y・Z」「MAY HIP HOP SPECIAL DANCE UNIT!!!」「Halau Na Pua Lei O Nani Kai」の4チームにスペシャルゲスト「タニマニア」を迎えて、ジャンルを超えたダンスの魅力をお届けします!

2020年、伝統芸能の豊かさにふれる

～しまね伝統芸能祭(仮称)に向けて～

島根県に伝わる伝統芸能は、豊かな自然と風土に生まれ、そこに生きる人々によって脈々と受け継がれてきた文化であり地域資源です。地域で支えられた唯一無二の貴重な伝統芸能をさらに盛り上げていくために、島根県芸術文化センター「グラントワ」では、2020年にしまね伝統芸能祭(仮称)を開催します。

島根県内の伝統芸能を各地で堪能できる公演事業

島根県内には、石見や出雲、隠岐に伝わる神楽のほか、多様な神事舞や田楽舞、唄やお祭りが残されています。今回のしまね伝統芸能祭の見どころのひとつとして、これらの貴重な芸能の数々を県内各地のホールを中心に上演します。

また、益田市の島根県芸術文

化センター「グラントワ」と、松江市の島根県民会館をメイン会場として、東西文化の交流公演をオープニング・クロージング形式で開催予定です。

これまで見る機会の少なかった他地域の伝統芸能を鑑賞することで、島根県の文化の豊かさを感じ、その素晴らしさに触れることのできる公演をお楽しみください。

伝統文化と現代表現が交わる新しい作品の創作・発表

表現力溢れる舞や音楽が数多く残されているのも伝統芸能の魅力です。これは芸能という枠を超え、多くの人を感動させる力を持っています。今年3月には、イベントとして「石見神楽×ダンス『KUROZUKA』『IWATO』」がグラントワで上演され、コンテンポラリーダンサー・振付家の藤田善宏氏と益田市石見神楽神和会 青年部によるコラボレーションが行われました。2020年には伝統芸能の継承者と、第一線で活躍するアーティストが互いに刺激し合いながら、再び作品づくりに挑戦します。

様々な角度から感じる伝統芸能のおもしろさ

今回のしまね伝統芸能祭(仮称)では、各地での公演事業あり、伝統芸能の継承者とアーティストによる創作作品発表あり、またウェブを通じての貴重な伝統芸能の紹介も計画しています。生の公演としてその魅力を体感するもよし、ウェブ上で各地の伝統芸能について知るもよし、いろいろな角度から楽しめる芸能祭にしたいと考えています。東西に長い島根県において、伝統芸能を通じて人的・文化的交流を生むことでより一層地域文化を盛り上げるお祭りを目指して取り組みます。



Grand Toit's RECOMMENDATION

グラントワのおすすめ



日本を代表するギタリスト布袋寅泰、遂にグラントワ登場!!

「スリル」「バンビーナ」など数々のヒット曲をリリースし、ロックファンが憧れる唯一無二の存在として絶大なカリスマ性を誇る布袋寅泰さんのコンサートが決定しました!

今回は、全国の布袋ファンが心待ちにしていた「ギタリズム」シリーズ最新作となる『GUITARHYTHM VI』を携えたツアーとなり、アーティスト、ギタリスト、作曲家等様々な顔を持つ布袋寅泰さんの魅力を存分に堪能いただけるコンサートです。

弧を描くような右手の軌道、リズムに合わせて軽やかに上がる脚の動き、「布袋にしか出せない音がある」と言われる耳に残るHOTEIサウンド...とにかくカッコイイ布袋寅泰さんがグラントワでどんなコンサートを開催するのか、今からとても楽しみです!

公演は7月21日(日)です。皆様のご来場をお待ちしております。

布袋寅泰 オフィシャルサイト
<http://www.hotei.com/index2.html>

※詳しくは、グラントワHP「布袋寅泰コンサート」をご覧ください。

布袋寅泰 HOTEI TOMOYASU
伝説的ロックバンドBOOWYのギタリストとして活躍、1988年にアルバム『GUITARHYTHM』でソロデビュー。
2019年5月29日に「ギタリズム」シリーズ最新作が発表決定。全24公演の日本ツアー、そしてヨーロッパツアーなども予定されており、今年も精力的な活動が続いている。

みさき美術館にようこそ



黒田清輝
《ボアの黄葉》
1891年 当館蔵

コレクション展
「森鷗外と帝国美術院の芸術家たち」
7月10日(水)～9月2日(月)
会場:展示室A

コレクション展「森鷗外と帝国美術院の芸術家たち」について、担当学芸員の川西由里さんに見どころをきいてみました。

Q1. 帝国美術院とは、どういうものですか?

1919(大正8)年に文部大臣の管轄下に設立され、年に一度、今の日展の前身にあたる帝国美術院展覧会(帝展)を開催した機関です。初代院長は、石見出身の森鷗外で、黒田清輝や竹内栖鳳など有名作家が会員に任命されました。

Q2. 今度のコレクション展はどんな内容ですか?

帝国美術院開設から100年目となることにちなみ、「森鷗外ゆかりの美術家の作品」を収集する当館のコレクションから、鷗外と共に美術院会員となった人々の作品や、第1回帝展出品作を紹介し、100年前の日本の美術界のオーソリティーを垣間見てください。

The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

学芸課長 南目美輝

今から100年前の1919年とは、第一次世界大戦が終結した翌年にあたります。当館ではコレクション展「100年前のファッション」で、その頃のヨーロッパのファッションを紹介し、ヨーロッパでは、戦争を経て、それまで着られていた体に沿った丈の長いドレスに代わって、機能性を重視した衣服が徐々に着られるようになりました。

本作はそうした時期に制作されたもの。テキスタイルは20世紀初頭にウィーンで結成された



ダゴベルト・ペツィエ
《カフタン》
1919年頃 当館蔵

芸術家グループ、ウィーン工房で活躍したペツィエによるものです。縞模様がプリントされた、ほぼ正方形の布地を2枚はぎあわせただけの極めて単純な構造の服です。活動的とは言えないかもしれませんが、ゆったりとしたシルエットが印象深い1点です。

Grand Toit Theater

会場 いわみ芸術劇場 小ホール
入場料 一般:[前売]1,000円/[当日]1,200円
(友の会会員は各200円引)
子ども:500円 ※3歳～小学6年生以下

グラントワシアターはいわみ芸術劇場小ホールで月に1度オープンする映画館です。35mm映写機と迫力の音響システムで感動の作品から話題作まで上映しています。高品質の音響に包まれながら、大画面のスクリーンに映る映画をゆったりとご鑑賞ください。

いわみ芸術劇場ホール友の会・共通カード 会員限定

グラントワシアターを6回鑑賞すると、いわみ芸術劇場主催公演チケット購入500円券をプレゼント!



上映タイトルや上映時刻、入場料などの最新情報はグラントワHP等でご確認ください。

Grand Toit-Volunteers

フロントボランティア大募集!

グラントワでは、いわみ芸術劇場に来られたお客様により快適な時間を過ごしていただくため、公演や映画などの運営をお手伝いしていただく「フロントボランティア」を募集しています。劇場の運営に興味のある方、グラントワが大好きという方であれば、経験が無くても大丈夫。すでに活躍中のボランティアスタッフと一緒に、楽しく時間を過ごしませんか? 皆さまからの応募をお待ちしています!

詳しい活動内容は、4ページ「グラントワ通への道」もご覧ください



入会申込み・お問い合わせはグラントワまで

石見美術館コレクション展

コレクション展 水墨画をたのしむ
7月7日(日)まで開催中
展示室 A
コレクション展 森鷗外と帝国美術院の芸術家たち
7月10日(水)～9月2日(月)
※「美術館にきてみよう」参照

コレクション展 石見根付 一江戸の遊び心と吉兆
7月22日(月)まで開催中
展示室 B
コレクション展 100年前のファッション
7月24日(水)～9月2日(月)
※「The Collection わたしのおすすめ」参照

コレクション展 森英恵
7月7日(日)まで開催中
展示室 C
初夏にふさわしい、花モチーフを活かした華やかなイブニングドレスと、少しカジュアルなアンサンブルやスーツをご覧ください。
森英恵
《イブニング・ドレス「ペーリュにりんごの花のドレス」》
1998年S/S

ミニ観覧レビュー
・光と色とかが手がかりに見ると面白かったです。私は小学校教員ですが、子どもたちに見てほしい(見せたい)と思いました。(50代 女性/企画展「ト——、いろ、かたち 島根の美術室」)
・迫力があり音楽が太鼓のメリハリで大変満足しております。きつねの登場、他登場シーンが印象的でダンサーさんたちの見えない風、雲が形となり話が面白かったです。ありがとうございました。(40代 女性/「石見神楽×ダンス『KUROZUKA』『IWATO』」)
・樹木希林さんの出演作ということで久しぶりに映画を鑑賞しました。静かな時間が流れ、とても穏やかな気持ちにさせてくれる作品でした。普段、あまり馴染みのないお茶の世界を垣間見ることが出来たのも新鮮でした。(40代 男性/グラントワシアター「日日は好日」)

Grand Toit Event Calendar 2019.07-09

イベントカレンダー 7月～9月

大ホール			
月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
7/ 4(木)	13:45～	吉田地区社会を明るくする運動「先輩と語る会」	吉田地区社会福祉協議会 0856-31-0627
7/ 15(月)	13:00～	第52回 益田地区吹奏楽祭 兼 益田支部プレコンクール	島根県吹奏楽連盟益田支部 0856-22-2390
8/ 18(日)	14:00～	益田市民吹奏楽団 第33回 定期演奏会	益田市民吹奏楽団 090-9739-5920

小ホール			
月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
7/ 4(木)	13:00～	琴名流大正琴 琴海会のつどい	琴名流大正琴 琴海会 0856-25-1199
7/ 7(日)	9:30～	2019音のパレット発表会	サウンドパレット 0856-23-7379
7/ 21(日)	10:00～	池坊巡回講座	華道家元 池坊津和野支部 0856-78-0160
7/ 28(日)	12:00～	絹の糸に魅せられて 三味線 音紡ぎ	本條流 広駒会 090-1689-9290
8/ 23(金)	19:00～	虹のしずく(仮称)	劇団くちぶえ 090-4695-9876
9/ 14(土)	13:00～	日本古文書学会 2019年度学術大会 公開公演	日本古文書学会 事務局 03-3264-9410
9/ 28(土)	14:00～	ユレ・チェルコフニック&熊谷俊之 ギター・デュオコンサート	川登芸術村 0856-28-8022

多目的ギャラリー			
月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
8/ 4(日)	10:10～	第4回 みんなあつまれ!! すくすくフェスタ (注1)	益田市教育委員会社会教育課 0856-31-0622
9/ 29(日) 30(月)	10:00～17:00 (最終日16:00まで)	華道家元池坊石州支部 花展 (注2)	華道家元池坊 石州支部 0855-32-1732

スタジオ1			
月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
9/ 15(日)	9:30～	日本古文書学会 2019年度学術大会 研究発表	日本古文書学会 事務局 03-3264-9410
9/ 16(月)	9:30～	日本古文書学会 2019年度学術大会 文書見学会	日本古文書学会 事務局 03-3264-9410

中庭広場			
月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
9/ 1(日)	7:00～	2019第8回益田INAKAライド	NPO法人 益田市・町おこしの会 0856-32-9710 (5月24日現在)

注1・注2 スタジオ1でも同時開催。
 ※ここでは貸館での催し物をご案内しています。また希望者の情報のみ掲載しております。
 ※(公財)しまね文化振興財団いわみ芸術劇場の主催・共催公演は掲載しておりません。
 ※掲載内容は変更される場合もあります。詳細につきましては各主催者までお問い合わせください。
 ※施設の利用を希望される方はお問い合わせください。TEL:0856-31-1860

報告します!

企画展関連プログラム
 世界を食べる
 グラントワ・マルシェ
 「みんなの給食室」開催!



当日の様子

5月4日、グラントワ・マルシェを開催しました。企画展のタイトル「美術室」に合わせ、中庭広場を大きな「給食室」に見立てた今回のマルシェのテーマは、「食べて学ぼう、世界の食文化と食の大切さ」。アジア、アフリカ、ヨーロッパ、アメリカなど世界13ヶ国の美味しい料理がズラリと並び、さらに、給食室にちなみ益田市学校給食・保育園給食も初登場し、会場は美味しそうに世界各国の料理を頬張るお客様で賑わいました。

また、世界のあそびや世界の国旗や布を使った小物作り、外国の楽器体験ブースも出店。世界の文化を体感いただきました。特別企画「オリジナル給食メニュー大募集!」では、会場に応募作品を掲示し来場者の投票によりグランプリを決定、爽やかな青空の下、表彰式を行いました。たくさんのお客様の笑顔であふれた一日となりました。

グラントワ入館者500万人
 ありがとうセレモニー開催!



セレモニーの様子

5月8日、グラントワでは、記念すべき500万人目のお客様をお迎えしました。500万人目の入館者となったのは、出雲市在住の小原裕輔様です。この日はご夫婦で来館され、セレモニーでは、センター長・澄川喜一とともにお祝いのくす玉を割ってくださいました。グラントワは2005年10月8日に開館しており、この度13年7ヶ月での入館者500万人となりました。開館以来、たくさんの方にご来館いただきました事をスタッフ一同、心より感謝申し上げます。

はみ出し情報

ジュニア合唱団

「グラントワ・ユースコール」
団員募集!
 学校を超えた仲間と交流し、合唱を通して共に成長する「グラントワ・ユースコール」。交流演奏会など様々なステージ体験ができます。対象は石見圏域にお住まいの小中学生で、グラントワでの練習に参加できる子ども達。君の参加をまっています!

※詳細はお問い合わせください。

グラントワ通への道

Q. フロントボランティアって
 どんなんことをしているの?

A. フロントボランティアは、チケットのめざりやパンフレット渡しのほか、お客様を客席までご案内するなど、いわみ芸術劇場で開催される公演の様々なお客様対応を行っています。それぞれの公演の本番前にはホイイェに集まり、ミーティングを行います。



編集後記

■いのくまさんの描く愛くるしい猫や鳥もそうですが、それとともにカラフルな色づかいにも注目して、いのくまワールドをご堪能ください。[T.Y]

■松江市から家族で益田市に引っ越してきて1年。4歳の娘の口癖が「神楽ってぶち楽しいけえ」。石見弁を使いこなす速さに驚愕しています。[F.H]

■まもなく人間ドックの受診日がある。一体、どのような昼食が提供されるのか!? 今から楽しみでなりません。(できれば肉系を希望)。[L.T]

■ブルーベリー狩りの季節がやってきました! 摘みたてのブルーベリーは格別で、その場でパクッと食べる幸福感たるや! 夏の楽しみの一つです。[S.S]

INFORMATION

■開館(利用)時間
 ※グラントワは8:45から開館
 石見美術館 10:00～18:30 (展示室への入場は閉館30分前まで)
 いわみ芸術劇場 9:00～22:00
 ■休館日(祝日の場合開館、翌平日休館)
 ※催しに合わせて休館日を変更する場合があります。
 石見美術館 毎週火曜日/年末年始
 いわみ芸術劇場 第2・第4火曜日/年末年始
 ※臨時開館日
 2019年8月13日(火)は臨時開館します。



交通案内
 ◎石見交通バス「グラントワ前」下車徒歩1分
 ◎JR益田駅から徒歩15分
 ◎秋・石見空港からJR益田駅まで連絡バス約15分
 ◎浜田自動車道浜田ICから自動車約50分
 ◎JR新山口駅から益田駅まで特急約90分

グラントワ Grand Toit
 島根県芸術文化センター「グラントワ」
 〒698-0022 益田市有明町5-15
 TEL: 0856-31-1860(代表)
 FAX: 0856-31-1884(代表)
 e-mail: zaidan@grandtoit.jp
<http://www.grandtoit.jp>

グラントワ Grand Toit
2019 EVENT SCHEDULE
グラントワ会員募集中!
 「グラントワ」では、文化芸術をもっと身近に感じていただくために、ご希望に応じて3つの会員制度を設けています。会員様には様々な特典(提携店での優待サービスや会員割引など)をご用意し、最新情報をご提供。ご入会のお申込みは、「グラントワ」総合カウンターで随時受付中です。ぜひお得な会員制度をご利用ください。
「2019イベントスケジュール」、好評配布中!
 2019年度に行われる石見美術館の展覧会やいわみ芸術劇場の主な公演情報を手に入れよう。※全国の提携美術館・主要文化施設で配布しています。
 グラントワのイベントスケジュールはHPからもご覧いただけます。 <http://www.grandtoit.jp/schedule/>

ビアガーデン 2019 オープン!! Beer Garden!
120分 飲み放題 + **シェフ おまかせ料理**
お一人様 5,000円(税込)
お得な前売券販売中! 4,600円(税込) ※完売次第終了
 [時間] 18:00～21:00(21:30に閉店します)
 [期間] 開催中～8月31日(土)まで [休み] 毎週火曜日(応相談)
 ※予約制となっております。※4名様より承ります。
 ※真夏日、雨天の場合はビアホールに変更いたします。※当日のキャンセルは承りません。
 Restaurant **Pony**
 ■営業時間/11:00～22:00 ※イベントにより変更あり。夜は予約のみ
 ■店休日/毎月第2・第4火曜日
 ■TEL/0856-31-1873
<http://www.restaurant-pony.com/>

今年もやります! **コン・アモール** 夏限定企画
駄菓子フェア 2019
販売期間 7月3日(水)～9月30日(月)まで
 「懐かしいなあ」とほっこりするような駄菓子と共にスタッフ一同、皆様をお待ちしております。ぜひお越しください!
企画展 猪熊 弦一郎展 2019 7.13～9.1
 企画展 猪熊弦一郎展「いのくまさん」にちなんだ関連グッズを期間限定で販売いたします。展覧会とあわせてお楽しみください。
MUSEUM SHOP con amore
 ■営業時間/10:00～18:30
 ■店休日/毎週火曜日
 ■TEL:0856-31-1874

島根県芸術文化センター 共通カード
SHIMANE ARTS CENTER

一般(税込)	大学生(税込)	小中高生(税込)
4,000円	3,000円	2,250円

 石見美術館の「ミュージアムパスポート」といわみ芸術劇場の「ホール友の会」の両方の特典を兼ね備えたお得なカードです。
 ※有効期限は購入月の1年後の月末まで。
石見美術館 ミュージアムパスポート + **いわみ芸術劇場 ホール友の会**
 新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

石見美術館 ミュージアムパスポート
IWAMI ART MUSEUM

一般(税込)	大学生(税込)	小中高生(税込)
3,000円	1,800円	900円

 石見美術館の企画展とコレクション展を何度でもご覧いただける年間観覧券です。
特典
 ●提携美術館の観覧料割引 ※県内外23施設(2019年5月1日現在)
 ●グラントワ提携店での優待サービス
 ●「石見美術館ニュースレター」等のお届け
 ●更新後の有効期間を一カ月間延長!

いわみ芸術劇場 ホール友の会
IWAMI ARTS THEATER

年会費(税込)
2,000円

 グラントワホールおよび島根県民会館(松江市)での(公財)しまね文化振興財団主催公演のチケットを会員割引料金で先行予約・購入できます。
特典
 ●先行予約案内・毎月情報誌のお届け
 ●グラントワ提携店での優待サービス
 新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

Facebook やってます!
f
 「石見美術館」で開催されるバラエティ豊かな展覧会やいわみ芸術劇場で開催されるオペラ、コンサート、映画などの情報をはじめ「グラントワ」で行われる様々なイベントや耳より情報をいち早くお届けします。
<http://www.facebook.com/grandtoit.jp>